

ご新盆のご案内

本年も先祖供養の大法要 大施食会（だいせじきえ）の時期を目前に控え、貴家におかれましては、昨年まで一緒にお盆行事に参加されておられましたご家族へのご冥福を念じつつ、新盆準備に心を馳せておられることと存じます。謹んで故人のご冥福並びにご回向をお祈り申し上げます。併せて、当院より新盆供養のご案内を申し上げます。

合掌

目 次

大施食会（だいせじきえ）ご案内……………	2
新盆供養内容……………	2
塔婆・掛軸・五如来幡等の受け取り方法……………	2
新盆棚経について……………	2
奉納金の納入方法……………	3
申込方法……………	3
よくある質問……………	3
新盆棚の準備・まつり方……………	4

【信徒の方へ】

本案内は新盆の年のみのご案内です。来年以降のお申込みは、7月15日～31日に当院まで直接ご連絡ください。

萬松山 鳳林院

〒319-0114 茨城県小美玉市竹原中郷 6 1 2

電話：0299-47-0350 FAX：0299-47-0589

<https://www.hourinin.or.jp/>

■大施食会(だいせじきえ)ご案内

法要出欠・遅参の連絡は一切不要です。平服で結構です。

- ・法要日時：8月10日 午後1時より（布施受付：午前10時～午後1時）
- ・うどん昼食：午前11時～午後1時 無料。ご家族皆様でお越しください。

■新盆供養内容

内容	新盆【特別】供養	新盆【一般】供養	新盆【棚経のみ】
奉納金	3万円以上	1万円以上	—
新盆塔婆 ※希望者	5尺	4尺	—
五如来幡 授与	●	●	—
大施食法要 導師読込	●	●	—
新盆掛軸 授与	●	—	—
慧鏡(寺報)翌1月掲載	●	—	—
龍柱奉納 字彫り	●	—	—
新盆棚経(自宅読経供養)	新盆棚経布施は上記の「特別供養」「一般供養」とは別です。 ● ● ●		

※慧鏡は壇家のみ配布。ご希望の場合は総受付正面玄関にて無料配布中。

※龍柱奉納は「新盆特別供養奉納各家」と字彫りいたします。

■塔婆・掛軸・五如来幡等の受け取り方法

- 来院連絡は不要です。期間中は必ず在院しております。
- 棚経などでお届けはいたしませんので、必ずご当家で受け取りに来院ください。

①大施食会（8月10日）に受け取る場合

- ・対 象：布施受付後に法要にご参列の方のみ
- ・布施受付：午前10時～午後1時 / 駐車場 特設受付
- ・受取方法：布施受付を済ませ法要にご参列後、本堂にてお渡しします。

※ご注意：8月10日の受取は【午後2時まで】です。 ご参列されない方は②へ

②8月11日～15日に受け取る場合

- ・受 付：午前9～午後5時 / 鳳林院 総受付（客殿 正面玄関）
→ご住所欄に記載の御芳名をお伝えください。

■奉納金の納入方法

▼新盆【特別】供養・新盆【一般】供養 納入方法

新盆申込時・大施食会当日（8月10日）・塔婆・掛軸受取時・口座振込（7月末日締切）のいずれかにてお願いいたします。 ※振込手数料はご負担願います

※以下の【注意】内容が未記入の場合は、振込内容が確認出来ない場合がございます。

▷郵便振替：00340-9-11136 加入者：鳳林院

【注意】通信欄に【新盆】とご記入ください。

▷銀行振込：ゆうちょ銀行 ○三九店(ゼロサンキュウ) 当座 0011136 口座名：鳳林院

【注意】お名前の前に【シンボン】とご入力ください。（例：シンボン 妙リン知母）

▼新盆棚経 納入方法

棚経でご自宅にお伺いした際、または本堂での供養の際にお納めください。

■新盆棚経について（新盆に行く、自宅へ訪問の読経供養）

- ・棚経布施：お布施の決まりは、特にございません（お伺いの際にお渡しください）
- ・8月13日～15日のお申込みは小美玉・石岡地域の方に限定とさせていただきます。
他地域の方は8月6日～15日以外の日程（本堂可）でお問い合わせください。
- ・希望時間は、午前・午後のみ可。目安は午前が8～12時頃、午後が13～17時頃です。
- ・ご当家にお一人でも在宅であれば供養できます。焼香不要。

■申込方法

同封の申込書に記入の上、7月31日必着にて持参・FAX・郵便、またはホームページよりお申込みください。

※申込書・ネット申込以外（電話等）は受付できません。



<https://www.hourinin.or.jp/shinbon/>

■よくある質問

問：新盆棚経は何時頃来ますか？

答：当日の申込状況や訪問順の都合上、時間指定・到着時刻のお知らせは一切できません。目安は午前8～12時頃、午後1～5時頃にお伺い予定です。

問：家族・親族は揃っていた方がいいですか？

答：焼香は行いませんので、どなたかお一人が在宅であれば問題ありません。

問：新盆棚の飾り物は全て揃えなければなりませんか？

答：全てを揃える必要はありません。準備できるものをご用意いただければ大丈夫です。

問：新盆棚経のお布施はどのくらい包めばよいですか？

答：お布施の決まりはありません。回忌法事と同程度をご用意される方が多いです。

問：来年以降、五如来幡と「先祖代々…」の白い紙はどうすればよいですか？

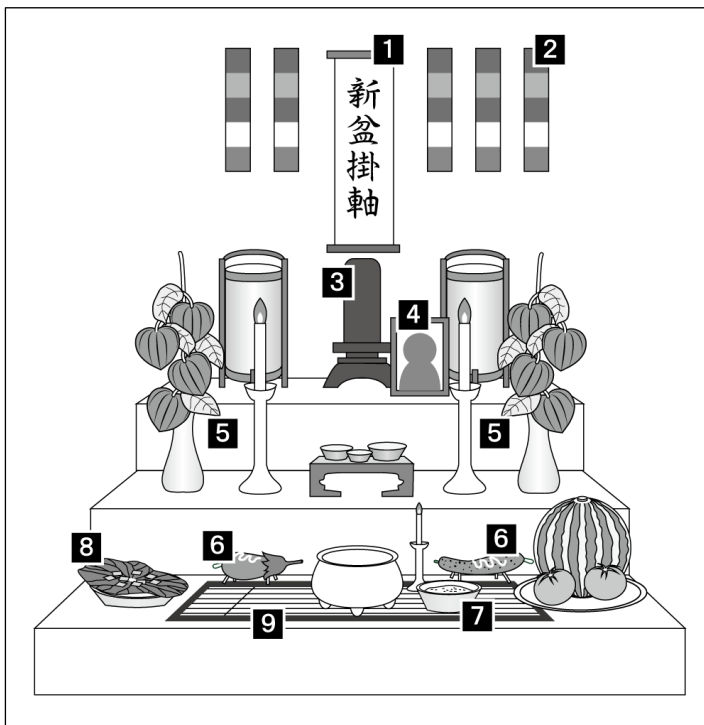
答：五如来幡は来年以降も使用し、白い紙は五如来幡の中央にお飾りください。

その他ご不明な点があれば、当院までお問合せください。

■新盆棚の準備・まつり方

- 新盆棚は、8月1日頃より用意。位牌・香炉・華・灯燭・洒水（コップに水）をお供えし、飲食供物などは8月7日頃から。
- 迎え火は、8月13日夕方。当院本堂前の真燭より提灯に火を移し、墓参後に自宅の新盆棚のローソクに移します。または、仏壇のローソクより新盆棚に火を移します。
- 送り火は、8月15日の夕方または16日朝。新盆棚の火を提灯に移し、新盆棚のお飾りや供物をお墓に持参、または、新盆棚の火から仏壇に戻して、静かに新盆が終わります。

【まつり方】



①新盆掛軸 ※新盆特別供養申込者のみ
新盆棚の後方正面中央に掛けます。

②五如来幡

新盆棚の後方上側に張ります。順番は五如来幡の袋を参照ください。

③お位牌

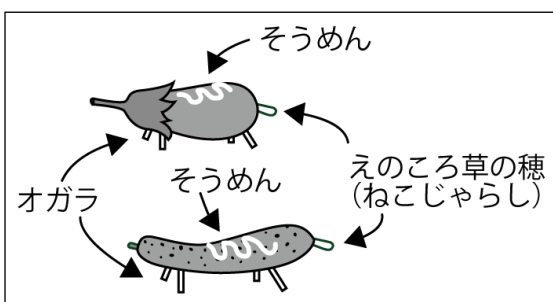
新亡精霊のお位牌を正面の最上段に安置します。

④遺影写真

遺影を最上段位牌脇に安置します。

⑤華・燭台

1本ずつの場合は、左に華、右に燭台（ローソク）を安置します。



⑥胡瓜馬・茄子牛

脚は「オガラ」尾は「えのころ草の穂（ねこじゃらし）」背中に「そうめん」、香炉左右に向かい合わせに安置します。

⑦あかみず

深皿に水を入れ、茎付きのミソハギの花側を水に。

⑧水の子

さいの目切りの茄子・胡瓜・洗米を混ぜ、蓮または里芋の葉にのせ皿に。

⑨まこも筵

まこも又はまこも筵を敷く。